

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位(時間)	科目責任者
医薬品と食品	3・4年次	選択	講義	1単位(15時間)	選考中
授 業 概 要					
薬物及び生理活性物質の作用の基本的メカニズムを理解し、薬物を安全かつ効果的に利用する方法について講義する。また、栄養管理は薬物療法と併用することが多く、食品と医薬品の関連性についても講義する。					
到 達 目 標					
☆薬物及び生理活性物質の作用の基本的メカニズムを説明できる。 ☆医薬品の種類について説明できる。 ☆医薬品と栄養素との関連について説明できる。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	オリエンテーション				選考中
2	薬理学総論①：薬・薬物、薬力学				
3	薬理学総論②：レセプター(受容体)と薬物作用				
4	薬理学総論③：薬動力学、薬物の安全性と有効性				
5	薬理学各論①：神経系に作用する薬物				
6	薬理学各論②：オータコイド				
7	薬理学各論③：精神薬理学				
8	薬理学各論④：中枢神経作用薬				
9	薬理学各論⑤：心・血管及び血液に作用する薬物				
10	薬理学各論⑥：呼吸器系及び消化器系の薬理				
11	薬理学各論⑦：代謝及び内分泌機能に作用する薬物				
12	薬理学各論⑧：化学療法薬				
13	栄養素と薬物の相互作用①				
14	栄養素と薬物の相互作用②				
15	まとめ				
学 習 方 法					
評 価 方 法					
試験等による採点(月曜試験15%、科目修了試験75%、課題提出10%)が基準点を満たしていると判断できれば単位の認定を行う。科目修了試験については60点/100点以上であること。					
先 修 科 目					
教 科 書、参 考 書					